

# 液化石油ガス設備

1/2

液化石油ガスの同時使用流量の算出Q[kcal/h]と容器本数[本]の算定

	台数[台]	ガス消費量	標準ガス消費量[kg/h]
瞬間湯沸器5号	0	0	0.8
瞬間湯沸器7号	0	0	1.2
瞬間湯沸器10号	0	0	1.58
瞬間湯沸器12号	0	0	2.16
瞬間湯沸器16号	0	0	2.55
瞬間湯沸器20号	0	0	3.16
瞬間湯沸器24号	1	3.7	3.7
瞬間湯沸器32号	2	9.8	4.9
貯湯式湯沸器11形	0	0	0.38
貯湯式湯沸器20形	0	0	0.64
貯湯式湯沸器45形	0	0	0.87
貯湯式湯沸器60形	0	0	1.06
貯湯式湯沸器90形	0	0	1.35
一口テーブルコンロ	0	0	0.17
二口テーブルコンロ	0	0	0.32
グリル付二口テーブルコンロ	0	0	0.47
炊飯器	0	0	0.14
ストーブ	0	0	0.22
バランス形風呂釜(180L用)	0	0	1
バランス形風呂釜(上湯,シャワー付)	0	0	1.78
合計 台数 1;消費量 2	1	3	2 13.5
同時使用流量Q[kg/h]	13.5		
1~5[台] =1.0	11~15 =0.6		
6~10 =0.7	16~ =0.55		

A 液化石油ガスの同時使用流量Q[kg/h]に基づく容器本数の算出

	数値代入	
同時使用流量Q[kg/h]	13.5	
使用温度	0° ▼	-5°, 0°, 5°
連続使用時間	1.5h ▼	1h, 1.5h, 長
使用料Qに基づく本数Bn1[本]	7.3	参照

注: A及Bの大きい方の本数とする。

容器の標準ガス発生能力  
(気温-5°, 0°, 5°, 残液 30%)

液化石油ガスの規格	1回の消費状況(例)	(50kg 容器) 容器1本の標準ガス発生能力(kg/h)		
		-5	0	5
い 号	1時間消費	1.85	2.50	3.20
	1.5時間消費	1.35	1.85	2.35
	長時間連続消費	0.70	0.95	1.20

B 交換周期に基づく容器本数の算定

	数値代入	
同時使用流量Q[kg/h]	13.5	上表Q参照
1日実使用時間t[h/日]	4	
容器交換日数d[日]	10	
容器1本の容量W[kg/本]	50	W=50[kg/本]
交換周期に基づく本数[本]	15.4	

注: A及Bの大きい方の本数とする

50kg 容器の設置本数 (プロパン分 90%以上の液化石油ガスの場合) [参考]

気温(°)	同時使用流量(kg/h)											
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
5	1本			2本			3本					
0	1本			2本			3本					
-5	1本		2本				3本					
-10	1本	2本			3本			4本				
-15	2本	3本	4本		5本			6本		7本		
-20	6本	8本	11本	12本	13本	14本	15本	16本	17本			

- (備考)
- 1) 本表は、容器交換周期が10日以上になるよう、また、交換予定日の前後に多少余裕日数があるよう考慮したものである。
  - 2) 容器本数は、片側の本数を示している。したがって、実際に容器を設置する場合には、自動切替式調整器を用い、使用側・予備側ともに同じ本数の容器を設置するため、容器の本数は表の倍となる。

ガスメーターの選定

	数値代入	使用最大流量Qmax[kg/h]	選定ガスメーター
全てのガス器具の流量 2[kg/h]	0	-	上表 2参照
ガスメーター	-	0	参照
マイコンガスメーター	-	0	0

ガスメーター 号数と使用最大流量の関係

号 数	2	3	5	7	10	15	30	50	90	120	150
使用最大流量(m3/h)	2	3	5	7	10	15	30	50	90	120	150